

項目番号	指標名	単位	期間	R2年度当院	定義 年間：各年度1年間（4月～3月） 定点：毎年6月1日時点 定点2：毎年4月1日
診療に係る項目					
項目1	高度医療評価制度・先進医療診療実施数	件	年間	16.0	1年間の高度医療評価制度及び、先進医療診療の実施数
項目2	手術室内での手術件数	件	年間	6,816.0	DPCデータを元に算出した、手術室で行われた手術の件数
項目3	緊急時間外手術件数	件	年間	672.0	DPCデータをもとに算出した、緊急に行われた手術（輸血以外）で、かつ時間外加算、深夜加算、休日加算を算定した手術
項目4	手術技術度DとEの手術件数	件	年間	6,879.0	DPCデータを元に算出した、手術技術度DとEに指定されている手術件数
項目5	手術全身麻酔件数	件	年間	3,972.0	DPCデータを元に算出した、手術室における手術目的の全身麻酔件数
項目6	重症入院患者の手術全身麻酔件数	件	年間	515.0	DPCデータを元にした、マスク又は気管内挿管による閉鎖式循環式全身麻酔（麻酔困難な患者）の算定件数
項目7	臓器移植件数 （心臓・肝臓・小腸・肺・膵臓）	件	年間	0.0	1年間の、心臓・肝臓・小腸・肺・膵臓の合計移植件数
項目8	臓器移植件数 （造血幹細胞移植）	件	年間	22.0	1年間の造血幹細胞移植の件数
項目9	脳梗塞の早期リハビリテーション実施率	%	年間	95.5	DPCデータを元に算出した、緊急入院した脳梗塞症例（再梗塞含む）に対する早期リハビリテーション実施率
項目10	急性心筋梗塞患者における入院当日もしくは翌日のアスピリン投与率	%	年間	93.9	DPCデータを元に算出した、急性心筋梗塞患者における入院当日もしくは翌日のアスピリン投与率
項目11	新生児のうち、出生体重が1500g未満の数	件	年間	35.0	DPCデータを元に算出した、自院における出生体重が1500g未満新生児の出生数
項目12	新生児特定集中治療室（NICU）実患者数	件	年間	383.0	DPCデータを元に算出した、総合周産期特定集中治療管理料（新生児集中治療室管理料）にて集中的に治療を行った実人数
項目13	緊急帝王切開数	件	年間	155.0	DPCデータを元に算出した、予定入院以外の帝王切開術（緊急帝王切開・選択帝王切開）の算定件数を合わせた件数
項目14	直線加速器による定位放射治療患者数	件	年間	105.0	DPCデータを元に算出した、直線加速器による定位放射線治療の算定件数
項目15	放射線科医がCT・MRIの読影レポート作成を翌営業日までに終えた割合	%	年間	97.1	CT・MRIの放射線科医による読影レポート作成を翌営業日までに終えた率
項目16	放射線科医が核医学検査の読影レポート作成を翌営業日までに終えた割合	%	年間	79.9	核医学検査の放射線科医による読影レポート作成を翌営業日までに終えた率
項目17	病理組織診断件数	件	年間	10,122.0	1年間の病理組織標本作成および術中迅速病理組織標本作成の算定件数（入院＋外来）細胞診は含めず
項目18	術中迅速病理組織診断件数	件	年間	617.0	DPCデータを元に算出した、術中迅速病理組織標本作成および術中迅速細胞診の算定件数

病院機能指標

項目番号	指標名	単位	期間	R2年度当院	定義 年間：各年度1年間（4月～3月） 定点：毎年6月1日時点 定点2：毎年4月1日
項目19	薬剤管理指導料算定件数	件	年間	9,457.0	DPCデータを元に算出した、薬剤管理指導料(1)(2)の算定件数
項目20	外来でがん化学療法を行った延べ患者数	件	年間	10,995.0	DPCデータを元に算出した、外来化学療法加算の算定件数
項目21	無菌製剤処理料算定件数	件	年間	13,432.0	DPCデータを元に算出した、無菌製剤処理料(1)(2)の算定件数（入院+外来）
項目22	褥瘡発生率	%	年間	1.0	DESIGN-Rでd2以上（深さ判定不能含む）、あるいはNAUAPの分類にてステージII以上（判定不能含む）に該当する褥瘡で年間入院患者数に対する、新しく褥瘡を作った患者数の比率
項目23-1	手術あり肺血栓塞栓症予防対策実施率	%	年間	77.66	DPCデータを元に算出した、特定の手術を実施した患者に対する肺血栓塞栓症予防管理料の算定割合
項目23-2	手術あり患者の肺塞栓症発生率	%	年間	0.04	DPCデータを元に算出した、特定の手術を実施した患者に対する肺血栓塞栓症の発症割合
項目24	多剤耐性緑膿菌(MDRP)による院内感染症発生患者数	件	年間	0.0	新規MDRP感染症発生患者数。持ち込み感染を除き、入院3日目以降に発症したものを計上する。
項目25	CPC（臨床病理検討会）の検討症例率	%	年間	0.03	CPC（臨床病理検討会）の件数を死亡患者数で除した割合（自院での死亡退院を対象）
項目26	新規外来患者数	件	年間	9,346.0	対象年度1年間に新規で患者番号を取得し、かつ診療録を作成した患者数
項目27	初回入院患者数	件	年間	10,895.0	対象年度1年間の入院患者の内、入院日から過去1年間に自院で入院履歴がない入院患者数
項目28	10例以上適用したクリニカルパス（クリティカルパス）の数	件	年間	243.0	対象年度1年間に10例以上適用したクリニカルパスの数。10例以上とはバリエーションによるクリニカルパスからの逸脱を含む。一部分に適用するクリニカルパスでも1件とする。
項目29	在院日数の指標		年間	1.08	中医協（DPC評価分委会）発表の資料より
項目30	患者構成の指標		年間	1.07	中医協（DPC評価分委会）発表の資料より
項目31	指定難病患者数	人	年間	2,724.0	対象年度1年間の指定難病実患者数 特定機能病院に係る業務報告書 様式2-4 指定難病についての診療で報告した件数
項目32	超重症児の手術件数	件	年間	11.0	DPCデータを元に算出した、超重症児の手術件数
項目33	初期研修医採用人数（医科）	人	年間	53.0	初期研修プログラム1年目の人数（他院での研修を開始する場合を含む）
項目34	他大学卒業の初期研修医の採用割合（医科）	%	年間	17.8	初期研修医の内、他大学卒業の初期研修医の採用割合
項目35	専門医、認定医の新規資格取得者数	人	年間	109.0	自院に在籍中、あるいは他院で研修中に、1年間に新たに専門医または認定医の資格を取得した延べ人数

病院機能指標

項目番号	指標名	単位	期間	R2年度当院	定義 年間：各年度1年間（4月～3月） 定点：毎年6月1日時点 定点2：毎年4月1日
項目36	指導医数	人	定点	137.0	臨床経験7年以上で指導医講習会を受講した臨床研修指導医の人数（6月1日時点）
項目37	専門研修コース（後期研修コース）の新規採用人数（医科）	人日	定点	66.0	後期研修コース1年目の人数（他院での研修を開始する場合を含む）
項目38	看護職員（保健師・助産師・看護師、准看護師の有資格者）の研修受入数（外部の医療機関などから）	人日	年間	106.0	1年間の外部の医療機関などからの研修受け入れ延べ人日（人数×日数）
項目39	看護学生の受入実習学生数（自大学から）	人日	年間	3,396.0	1年間の看護学科の自大学の実習学生述べ人日（人数×日数）
項目40	看護学生の受入実習学生数（自大学以外の養成教育機関から）	人日	年間	0.0	1年間の看護学科の自大学以外の養成教育機関からの実習学生述べ人日（人数×日数）（1日体験は除く）
項目41	薬剤師の研修受入数（外部の医療機関などから）	人日	年間	15.0	外部の医療機関などからの研修受け入れ延べ人日（人数×日数）
項目42	薬学生の受入実習学生数（自大学から）	人日	年間	-	自学からの実習学生延べ人日（人数×日数）
項目43	薬学生の受入実習学生数（自大学以外の養成教育機関から）	人日	年間	660.0	1年間の自大学以外の養成教育機関からの研修受け入れ述べ人日（人数×日数）
項目44	その他医療専門職の研修受入数（外部の医療機関などから）	人日	年間	135.0	外部の医療機関などからの研修受け入れ延べ人日（人数×日数）（1日体験は除く）
項目45	その他医療専門職学生の受入実習学生数（自大学から）	人日	年間	-	自学からの実習学生延べ人数
項目46	その他医療専門職学生の受入実習学生数（自大学以外の養成教育機関から）	人日	年間	286.0	自大学以外からの養成医療機関からの実習学生延べ人日（人数×日数）
項目47	全医療従事者向け研修・講習会開催数	人日	年間	41.0	各年度1年間の全医療従事者向け研修・講習会の開催数
項目48	初期臨床研修指導医講習会の新規修了者数	人日	年間	0.0	各年度中に自院に在籍中に新たに指導医講習会を終了した人数
項目49	基本19診療領域別後期研修新規登録者数	人日	年間	82.0	各年6月1日時点の基本19診療領域の後期研修医新規登録者数の実人数

研究に係る項目

項目50	企業主導治験の件数	件	年間	108.0	新たな治験依頼者と新規契約した企業主導の治験数と調査対象年度以前に開始し、期間内も継続して実施した件数の合計
項目51	医師主導治験の件数	件	年間	3.0	新たに治験計画届を提出した医師主導治験数と、調査対象年度以前に開始し、期間内も継続して実施した件数の合計
項目52	臨床研究法を遵守して行う臨床研究数	件	年間	74.0	新たにjRCTに公開された特定臨床研究（臨床研究法を遵守して行う努力義務研究を含む）の件数と、調査対象年度以前に開始し、期間内も継続して実施した件数の合計。自施設の研究者が主導して行う臨床研究（単施設試験を含む）と、他施設の研究者が主導して行う臨床研究の合計件数

病院機能指標

項目番号	指標名	単位	期間	R2年度当院	定義 年間：各年度1年間（4月～3月） 定点：毎年6月1日時点 定点2：毎年4月1日
項目53	認定臨床研究審査委員会の新規審査研究数	件	年間	4.0	自施設に設置した認定臨床研究審査委員会で審査した新規臨床研究数で、臨床研究法を遵守して行う特定臨床研究のほか、臨床研究法を遵守して行う努力義務研究の審査を含む。
項目54	臨床研究専門職の合計FTE	人	定点2	23.6	大学病院に雇用されている臨床研究専門職の合計FTE
項目55	研究推進を担当する専任教員数	人日	定点2	4.0	年度末時点の各国立大学付属病院の研究推進部門に所属し、医学系研究推進臨床研究の支援を担当する専任教員の数
項目56	医師主導治験件数からの薬事承認に至った製品数	件	年間	0.0	期間内に承認された医薬品、医療機器、再生医療等製品のうち、自施設が主導して行った医師主導治験の結果から薬事承認に至った製品の数

地域医療に係る項目

項目58	救命救急患者数	件	年間	3,591.0	DPCデータを元に算出した、救急医療管理加算または救命救急入院料を算定した患者
項目59	二次医療圏外からの外来患者の割合	%	年間	44.9	二次医療圏外からの延べ外来患者率
項目60	公開講座等（セミナー）の主催数	件	年間	19.0	自院が主催した市民向けおよび医療者向けの講演会、セミナー等の開催数
項目61	地域への医師派遣数	件	定点	1,191.0	常勤医として、自院の外へ派遣している医師数（6月1日時点）
項目62	地域医療行政への関与件数	件	年間	138.0	各年度1年間の大学病院から各地域の行政機関の委員会・協議会等へ参画している件数

国際化に係る項目

項目63	自病院で総合窓口の患者対応が可能な言語数（日本語を除く）	カ国語	定点	12.0	総合窓口での患者への対応が可能な言語数（通訳業者委託、ボランティアによる通訳サービスなどを含む）6月1日時点
項目64	院内案内の表示言語数（日本語を除く）	カ国語	定点	1.0	院内案内（案内板、看板によるもの）の表示言語数
項目65	病院ホームページの対応言語数（日本語を除く）	カ国語	定点	1.0	病院ホームページ（トップページ）の対応言語数
項目66	海外大学病院及び医学部との交流協定締結数	カ国	定点	6.0	各年6月1日時点海外大学病院及び医学部との交流協定の締結数

運営に係る項目

項目67-1	病床稼働率（一般病床）	%	年間	70.2	病床稼働率=（「入院患者延数」÷「延稼働病床数」）×100
項目67-2	病床稼働率（精神病床）	%	年間	72.3	病床稼働率=（「入院患者延数」÷「延稼働病床数」）×100
項目67-3	病床稼働率（結核病床）	%	年間	-	病床稼働率=（「入院患者延数」÷「延稼働病床数」）×100

病院機能指標

項目番号	指標名	単位	期間	R2年度当院	定義 年間：各年度1年間（4月～3月） 定点：毎年6月1日時点 定点2：毎年4月1日
項目68-1	平均在院日数（一般病床）	日	年間	10.6	平均在院日数＝「在院患者延べ数」÷（（「入院患者数」＋「退院患者数」）÷2）
項目68-2	平均在院日数（精神病床）	日	年間	76.3	平均在院日数＝「在院患者延べ数」÷（（「入院患者数」＋「退院患者数」）÷2）
項目68-3	平均在院日数（結核病床）	日	年間	-	平均在院日数＝「在院患者延べ数」÷（（「入院患者数」＋「退院患者数」）÷2）
項目69-1	病床回転数（一般病床）	回数	年間	24.1	病床回転数＝（365÷平均在院日数）×（病床稼働率[%]）÷100
項目69-2	病床回転数（精神病床）	回数	年間	3.5	病床回転数＝（365÷平均在院日数）×（病床稼働率[%]）÷100
項目69-3	病床回転数（結核病床）	回数	年間	-	病床回転数＝（365÷平均在院日数）×（病床稼働率[%]）÷100
項目70	紹介率（医科）	%	年間	94.9	紹介率＝（紹介患者数＋救急車搬送患者数）÷初診患者数×100 歯科口腔外科を除く
項目71	逆紹介率（医科）	%	年間	107.4	逆紹介率＝逆紹介患者数÷初診患者数×100 歯科口腔外科を除く
項目72	一般病棟の重症度、医療・看護必要度	%	定点	36.4	対象年度10月～3月の平均値
項目73	後発医薬品使用率（数量ベース）	%	年間	70.6	前年度10月1日～対象年度9月30日 の1年間の入院における後発医薬品使用率。使用率＝（後発医薬品使用数量÷後発医薬品切替可能数量*）×100。*後発医薬品切替可能数量＝後発医薬品のある先発医薬品の使用数量＋後発医薬品の使用数量
項目74	現金収支率（病院セグメント）	%	年間		現金収支率（病院セグメント）＝（収入金額*1÷支出金額*2）×100 *1収入金額＝前年度繰越計+収入計-期末目的積立金等 *2支出金額＝支出計+期末運営費交付金債務+引当金増減額 現金収支についてはセグメント分けをしていない
項目75	業務損益収支率（病院セグメント）	%	年間	102.12	財務諸表から算出する。業務損益収支率＝（経常収益÷経常費用）×100
項目76	債務償還経費占有率	%	年間	5.90	a+b。A＝（施設整備債務償還経費（PFI活用も含む）÷診療報酬請求金額）×100、b：設備整備債務償還経費（PFI活用も含む）÷診療報酬請求金額）×100
項目77	院外処方せん発行率	%	年間	11.57	院外処方せん発行率＝（外来処方箋枚数（院外））÷（外来処方箋枚数（院外）＋外来処方箋枚数（院内））×100

歯科に係る項目

項目78	研修指導歯科医数	人	年間	7.0	1年間に在籍した歯科医師①臨床経験7年以上で指導歯科医講習会を受講した臨床研修指導医②臨床経験5年以上で認定医・専門医の資格を有し、指導歯科医講習会を受講した臨床研修指導医
項目79	専門医、認定医の新規資格取得者数（歯科）	人	年間	5.0	1年間に自院在籍中に専門医または認定医の資格を新規取得した延べ人数。
項目80	初期研修歯科医採用人数	人	定点	3.0	6月1日時点での初期研修歯科医採用人数

病院機能指標

項目番号	指標名	単位	期間	R2年度当院	定義 年間：各年度1年間（4月～3月） 定点：毎年6月1日時点 定点2：毎年4月1日
項目81	歯科衛生士の受入実習学生数	人	定点	28.0	1年間の実習受入学生の延べ人数（人数×日数）
項目82	年間延べ外来患者数（歯科）	人	年間	23,828.0	1年間の延べ外来受診患者数
項目83	周術期口腔機能管理料算定数	件	年間	2,105.0	周術期口腔機能管理料算定件数（算定延べ数）
項目84	歯科領域の特定疾患患者数	人	年間	4,432.0	歯科特定疾患療養管理料を算定した患者数（算定延べ数）
項目85	紹介率（歯科）	%	年間	97.2	紹介率(歯科) = (紹介患者数 + 救急車搬送患者数) ÷ 初診患者数 × 100
項目86	逆紹介率（歯科）	%	年間	47.8	http://www.univ-hosp.net/features_09.pdf

当院の臨床指標は、国立大学附属病院病院機能指標と同じ方法で取りまとめています。

参考) 令和元年度国立大学附属病院 病院機能指標 http://www.univ-hosp.net/features_09.pdf